

佐世保中央ロータリークラブ週報

R.I. THEME

ロータリーは分かちあいの心

CLUB SLOGAN

「忘己利他」

〔熟慮断行・切磋琢磨・孟母断機〕



会長 牛島義亮・幹事 四元清安

創立 1990.9.29 認証 1990.10.22



ROTARY SHARES

第825回例会 平成20年 3 月 6 日（木）

佐世保中央ロータリークラブ事務局
TEL25-5595 FAX25-3445

本日一会員数	38 名・出席	31 名・欠席	7 名（免除 0 名）	・ビジター	1 名・出席率	81.5%
前々回一会員数	38 名・出席	24 名・メイクアップ	13 名	・出席規定除外	0 名・修正出席率	97.37%

〈会長挨拶〉 牛島義亮会長



今日は、今週は中国からの黄砂がひどくて、目の前が本当に黄色く見えたり、車が真っ白になったり、大変な一週間でした。この黄砂は中国大陸の砂漠から飛んできたものですが、今中国では草原の砂漠化が現在も各地で進行中だそうです。そのクブチ砂漠の恩格貝に日本人の銅像があるそうです。日本砂漠緑化実践協会会長だった遠山正瑛さんです。4年前に97歳でなくなる前にポプラ三百万を植えられたそうです。その恩各貝は昔は草原だったので砂漠でも地下で健在の水脈が緑化を可能にし、今は森と森の間に草原が戻り、畑では麦も収穫されるようになったそうです。植林には自費で日本人ボランティアたちも参加して遠山さんの意思を継ぎ今も続いています。約二万二千本を植えた昨年は五百人以上が参加し、うち三十人近くは久留米市田主丸町の市民グループを中心にした人です。この街は『日本一の植木の里』として国際貢献の舞台に砂漠緑化を選び、毎年

参加しています。

大自然の営みに効して人間にできることは限られる。それでもできることからやるしかない。深刻化する黄砂被害が地球環境への感心の高まりと相まって、何かやらなければと若者にも思わせるのだろう。田主丸からは高校生や中学生も毎年参加しているそうです。

今私達も黄砂の被害をあきらめるのではなく何かを考える時なのでしょう。田雑君何か今度自然環境についてご指導お願いしたいと思います。以上会長の挨拶に変えさせていただきます。

〈幹事報告〉

1. 例会変更

ハウステンボス佐世保RC

3月11日(火) 休会（定款第6条第1節により）

佐世保西RC

3月11日(火) 12:30→3月11日(火) 12:00～
佐世保市中央卸売市場 職場訪問例会のため4月1日(火) 12:30→4月1日(火) 19:00～
龍水亭 観桜例会のため

3月25日(火) 休会（定款第6条第1節により）

2. 来 信

国際ロータリー

ザ・ロータリアン 2008年3月号



3. 伝達・通知

米山奨学生担当カウンセラー 井上 亮会員より

先日、本年度の米山奨学生の終了式が執り行われました。

当クラブでお世話した李 明姫さんは、めでたく就職が決定し東京で研修中のため終了式は欠席でした。

来週の例会には出席されますので、みなさん笑顔でお迎えしましょう。

〈ニコニコBOX〉

☆牛島義亮会長・日高操一郎副会長・四元清安幹事

3月13日障害者優良雇用事業所、優良勤労障害者表彰式を行います。当日は短縮例会となり、例会後表彰式となりますので、よろしく御願います。また3月20日祝日休会となります。おまちがえないよう。

☆日高操一郎君

駅裏「ポートルネッサンス21計画」を見直す運動も終盤になりました。今月末には市長の決定が下されます。

最後の運動として署名活動を始めましたが、何分時間がなく3月20日までにガンバッテ3万ほど集めたく、皆様にご協力をお願いする次第です。よろしければ是非20名以上の署名をいただければ幸いです。よろしく御願います。

FAXで四ヶ町事務所に流していただければありがたいと思っております。子供や孫にすばらしい佐世保を残すためによろしく御願致します。

☆西村浩輝君

今日の卓話者、親睦委員会の本田実君の卓話たのしみにしております。10分ですむ話しかないとと言われておりましたが30分に延ばして下さい。親睦委員会の活動も大変お世話になっております。ありがとうございます。

☆溝上純一郎君

結婚記念日のお花、有難うございました。毎年の事です。花が届いて結婚記念日を思い出します。

☆本田 実君

今日は、貴重な時間をいただきまして卓話をさせていただきます。人前で話をするのは不得意なのでとちると思っています。よろしく御願います。

追伸：佐世保南高男子バレーボールが全国大会に出場いたしますので（3月20日～26日）K T N（フジテレビ系列）を見て下さい。

もう1つ、本日子供が大学合格もいたしました。また、ひとり家から子供が離れて行きます。嫁さんだけは、家から出ないようと思います。

本日の合計	8,000円
本年度累計	669,950円

〈本日の卓話〉

親睦委員会

本田 実君



こんにちは、当社、第一工業は指方町に在り明治21年に佐世保にて鉄工所を開業し、昭和33年2月に第一工業㈱と社名を変更し現在に至っております。

設立当初は山県町に在りましたが、昭和43年に早苗町に移り平成17年に現在の位置に移り、各種容器類（水：空気：油：溶剤タンク）、鉄の加工品製作を行っている会社です。

昭和の初めごろは、航空隊のボイラー据付、戦後はボイラーの製作、据付などをおこない、40年ごろから燃料タンクの製作をはじめ現在にいたっております。

平成に入り製作物と平行して、検査部門をつくり製品のアフターケアを行ったり、給油施設に関してはセルフ給油所機械のメンテナンスなども行っております。タンク製作—施工—保守点検まで一環作業を請負うことができるのが当社のセールスポイントとなっています。

〈次回・次々回例会〉

3月13日（木） 18：30～

3月20日（木） 休会